

# 【令和8年4月】 財政課 財政係 入庁11年目 (事務職員 男性 35歳)

## 現在の仕事内容・やりがい

財政課財政係は主に市の予算調整、決算の分析、中長期的な市の財政の予測等の業務を行っています。特に市の1年間の予算を作成する当初予算編成事務については、国や県から配分される交付金や市民の皆様方から頂く税金等を、市の今後の財政状況を見据え、行政ニーズとのバランスを考えながら適切に各事業へ配分していく必要があるため、市の全ての事業に必要な不可欠な予算という根幹を成すものに携わっているということに非常にやりがいを感じています。



## ある1日のスケジュール

- 06:30 起床
- 08:30 出勤・メールチェック
- 09:00 予算査定事務
- 12:15 昼休み
- 13:00 各部署との予算協議
- 17:00 退庁
- 18:30 友人と食事
- 21:00 帰宅・入浴
- 22:00 読書、映画鑑賞
- 23:00 就寝

## 入庁前後のギャップ

市役所といえば引越しの手続や住民票の発行等、窓口業務が多いものだと思っていました。もちろん窓口業務もありますが、それ以外に市の行政運営に必要な計画を作る部署や市報を発行する部署、観光に関する部署等もあり、市役所職員という仕事の幅広さに驚きました。定期的に人事異動がありますが、今までの部署の仕事と全く違う種別であるということも多く、その度に入庁した時のような新鮮な気持ちになります。



## 職場の雰囲気

多くの部署がオープンフロアに配置されているため、職員同士の顔が見えやすく、日々の業務を行う上でも部署の違いや年齢の上下問わず、コミュニケーションをとりやすい環境にあると思います。また、若手職員の数も多いため気軽に相談もしやすく、同世代の職員と協力しながら仕事を進めていけることも職場の魅力の一つだと感じます。



友人とビュッフェ!!  
色々食べられて楽しい♪

## 退勤後や休日の過ごし方

退勤後は友人と食事に行ったり、晴れた日の休日は散歩に出かけたりしています。他にも以前の部署で法律や条例に関わる分野を経験したことで、興味が湧き、法律に関わる本を読んだり、映画を見たりする機会も増えました。有給休暇を活用して家族や友人と旅行に行くことも楽しみの一つです。



## 受験生へのメッセージ

様々な分野の仕事を行うことができ、自分の仕事が由布市の活性化につながるという点は、市役所職員という仕事の大きな魅力であると思います。市役所は、税・子育て・教育・保険・介護等、世の中のあらゆる場面で密接に関わっているため、自分の人生においてもその知識・経験を活かすことができるようにもなります。試験勉強等、大変だと思いますが、皆さんと一緒に働くことができる日を楽しみにしています！

